

令和 4 年度看護職員認知症対応力向上研修 事前課題について

1. 目的

入院から退院までのプロセスに沿った必要な基本知識や、個々の認知症の特徴などに対する実践的な対応力を習得し、**自施設・自部署での認知症ケアの適切な実施とマネジメント体制の構築**を目的とする。

本事業の実施主体は香川県で、香川県看護協会に委託されています。  
研修終了後は、香川県より修了証書が交付されます。

研修は 3 日間です

- 1 日目：認知症の基本的知識の習得
- 2 日目：認知症の実践的方法を習得（事例検討を通して深める）
- 3 日目：自施設（自部署）の現状分析から実践計画を立てる

2. 目標

自施設（自部署）において、認知症対応力向上研修以上に相当するレベルの研修をスタッフ向けに実施できる。

自施設（自部署）における認知症対応の現状分析を行い、**マネジメント体制を構築**できる。

研修を行うことが目標ではなく、現状分析からどこに焦点を当てて実践にむすびつけるかを考える

3. 事前課題について

自施設（自部署）における認知症ケアの現状を事前課題用紙（自施設における認知症ケアの現状：様式 No1）に記入または入力してください。自部署の現状分析でもいいですが、自施設全体の情報もある程度は必要になってくると思います。研修 3 日目の個人ワーク及びグループワークで使用し、ディスカッションをしながら個々の実践計画を立てていただきます。

**\* 研修 1 日目（11/26）に持参し、1 部コピーしたものを受付時に提出してください。（原本は各自でお持ちください）**